

令和6年度 第4回 第4次栗東市食育推進計画策定会議 会議録要旨

日 時	令和7年2月7日（金） 午後13時30分～午後14時30分
場 所	コミュニティセンター治田東 大会議室
出席委員	早川 岳人委員(会長)、新木 真一委員(副会長)、鵜飼 周太郎委員、富田 文代委員、荒川 美穂子委員、大隅 喜仁委員、三木 美智代委員、鯉谷 美沙子委員、岸田 修委員、住吉 由加委員、平子 裕子委員、中沢 有紀委員、小田 和美委員
欠席委員	武村 秀夫委員、小關 和美委員
事務局	子育て支援課主幹、幼児課管理栄養士、こども家庭センター係長、農林課主査、学校教育課課長補佐、学校給食共同調理場管理栄養士、健康福祉部長、健康増進課係長、健康増進課管理栄養士、計画策定業務委託事業者
事 項	1. 開会 2. 市民憲章唱和 3. 挨拶 4. 報告事項 (1) パブリックコメントの結果について 5. 協議事項 (1) 第4次栗東市食育推進計画(案)の修正について (2) 第4次栗東市食育推進計画概要版(案) (3) 第4次栗東市食育推進計画クリアファイル(案) および計画書表紙等(案)について 6. その他 7. 閉会

1. 開会

2. 市民憲章唱和

3. 挨拶

- ・早川 岳人会長が挨拶を行った。

4. 報告事項

事務局

(1) パブリックコメントの結果について

令和6年12月23日～令和7年1月20日までパブリックコメントを実施した結果、件数は0件となった。

5. 協議事項

会 長 この会議は原則公開となっている。会議の公開について、自由闊達な意見交換ができなくなる協議事項の場合や、会議の公正かつ円滑な運営に支障が生じると認められる協議事項の場合は非公開とすることとなっている。本日の協議事項について、非公開とすべき協議事項はあるか。

- ・意見なし。これにより、本日の会議はすべて公開となった。

(1) 第4次栗東市食育推進計画(案)の修正について

- ・事務局が資料の説明を行った。

(2) 第4次栗東市食育推進計画概要版(案)

- ・事務局が資料の説明を行った。

会 長 概要版はどのようにして市民の方々などに提供される予定か。

事務局 事業者等へ配布する他、食育の出前講座について市民から依頼があれば概要版を活用する予定である。

(3) 第4次栗東市食育推進計画クリアファイル(案)および計画書表紙(案)について

- ・事務局が資料の説明を行った。

副会長 資料5を裏表紙に掲載するのに色はどうするのか。読みにくくなるのではないか。

事務局 資料5のカルタのようなデザインが白色になっており、イチジクカラーの上に浮き出るイメージをしている。事業者のデザイナーに相談しながら進めたい。

副会長 読みにくくならないようにだけお願いしたい。

委 員 資料5のクリアファイルについて、左下に「栗東市 野菜たっぷりレシピ」で検索とあるが、資料4にあった主な伝承地域「林」のごぼうがなど伝統料理を入れた方が良いのではないか。

事務局 左側は管理栄養士が作成している野菜をたっぷり使ったレシピ、右側は郷土料理

の田楽、菜飯、薬師講ごぼうのレシピが見れるようになっている。田楽のレシピのみの掲載と思われないよう書き方を相談したい。

会 長 管理栄養士が作成という文言を上にして、下に写真を入れてはどうか。右側も同様に、栗東市の郷土料理と書いて下にレシピとする。

委 員 たくさんあると分かるようレシピ集とする。

会 長 資料2、学校給食の⑥34頁のところで、学校給食への滋賀県産の食材供給などを行っているところがあるが、市は食材の供給は行っていないため消されている。しかし、先ほどの話だとごぼうは学校給食に使っているということではないのか。

事務局 これは市の計画であるため、原文であると市が学校給食への食材供給を行っているとなってしまう。市は食材の生産を推進しており、供給をしてくださっているのは農協になるため、この一文を削除させていただいた。

事務局 提案ですが、「県が進める環境こだわり農産物の支援、学校給食での滋賀県産の食材の積極的な活用などを行っています」としてはどうか。

会 長 農協から搬入されたと入れるとより明確になるのではないか。

事務局 農協だけではない。

委 員 52頁の写真は、搬入された栗東産野菜と書いている。農協と書いてはいけないなら、何かを入れることで分かりやすくならないか。

委 員 写真は農協で納めている栗東産の野菜であるが、滋賀県産となるとすべてを農協が納めているわけではない。

会 長 栗東市では、積極的に学校給食で県の食材を使っていますというのをここに書けば良いか。

事務局 52頁の写真について、栗東市としてはまず栗東産の野菜を学校給食で積極的に使用するという一つの目標がある。栗東市の野菜だけでは学校給食はまかないきれないため、次に滋賀県産を使用している。あくまで52頁は一例として栗東産の野菜を搬入していただいている写真を掲載させていただいているというところでご理解いただけたらと思う。また、34頁については先ほど申し上げた通り、食材の供給については滋賀県産の食材の供給を積極的に活用しているということでまとめさせていただけたらと思うがいかがか。

会 長 その流れで異議はない。文章としては、栗東産野菜を学校給食で使っていますという文章に変えてはどうか。県産や県外がある中で、栗東の物を積極的に使って

いるというのがわかれば良い。他にいかがでしょうか。

委 員 食育推進計画策定後の活用方法についてお聞きしたい。ホームページへは掲載されると思うが、他にどういった場合に活用されているのか。例えば学校給食の方で各学校が活用されているのか教えていただきたい。

事務局 計画策定後も各関係部署とこの内容を確認しながら食育を推進していく予定をしている。また、毎年事務局で集まり進捗管理を行う。

委 員 計画を参考にしながら事業を計画すると考えてよいか。

事務局 はい。市民の皆様には、出前講座という行政の取組や啓発についてお話しをさせていただくものがあり、そのメニューに「食育について」があるため、依頼があれば概要版を使用しお話をさせていただく。

委 員 栗東市が食育の出前講座をされているというのは、何か以前からお話しがあったのか。

事務局 出前講座は、広報紙、ホームページで内容を掲載している。各課、歯の健康、お薬の話、環境などの講座をなされている。

食育関連の講座については計画書の48頁、No.19、21、22、23に記載されている。No.21が食育推進計画、No.22が野菜摂取量を増やす啓発活動としての出前講座の内容となっている。

委 員 参加人数を入れるとこれだけの人が聞かれたとわかると思うので、可能であればお願いしたい。

会 長 健推さん、食改さん、委員会で集まられるときはあるのか。そういうところに出でいただいて、少し梓を持って話をしてもらおうというのも、おそらくそういうのも含めておっしゃっているのではないかと思う。食改さんが集まられるとき、市として何かやられる気があるのであれば、そこにも行ってアピールされてはいいかがか。

事務局 健康推進員の皆様には、令和7年度中に機会を設けて食育について栗東市の課題などを共有したい。

会 長 そうやって市民の方に身近なものにさせていただけると良い。ほかにいかがか。

委 員 学校給食についてお聞きしたい。北陸ならカニ、守山なら守山メロン、竜王なら近江牛を使った給食があったと思う。栗東市では田楽は学校給食に出ているのか。

事務局 毎年小学校4年生を対象に特別給食という形で目川田楽と菜飯、おでんを食べる

日が設けられている。そのほかにも特別給食として、5年生を対象に野菜を食べよう給食というものを実施している。野菜の栄養について学習していただきながら、野菜をたっぷり使ったポトフのようなメニューの他、主菜は1枚の大きい豚ロース肉を提供している。6年生は卒業おめでとう給食ということで、ほかの学年とは少し違うサイコロステーキが出るような給食を提供している。

委 員 目川田楽を食べられるのは4年生の1回だけということになるのか。

事務局 目川田楽については4年生の特別給食だけであるが、郷土料理であれば、毎年1月下旬に設けられている学校給食週間では、薬師講ごぼうや、滋賀県の郷土料理である打ち豆汁、かしわのじゅんじゅん、湖魚を使ったメニューなどを出している。滋賀県のメニューは月に1回ほど提供しているが、特に学校給食週間ではたくさん提供している。

委 員 できれば目川田楽がもっと給食に出たらいいなと思いお聞きした。

会 長 ほかにいかがでしょうか。

委 員 食育推進計画は県内の各市町でもそれぞれが策定されているが、県内の栄養士が集まって計画の情報交換や比較をして参考にされるような場があるかお聞きしたい。

委 員 食育の計画は、国単位では各都道府県が作るというのは義務だが、市町については努力義務になっている。滋賀県内は他の計画と一緒にされているところもあるが、すべての市町で食育推進計画を作っており優秀である。

県内全部の担当者が集まって食育推進計画の話をするという場は滋賀県内においては特に今はない。ただ、管内で食育、健康づくりについて地域ごとに集まってお互いの情報交換をしたり、作成した計画を報告したりする場がある。学校や幼児課などもまた別であるのかなと思う。見直しの時期がバラバラなので、みんな新しいものを持ち寄るというタイミングは今までないかと思うが、プレゼンの場は意識的に作っていったらと思う。

会 長 市民の目から、県として行政としての話も出て、すごい幅の広い議論が出来ているのではないかと思った。

本日の会議の結果を受けて、修正は計画書や概要版の案も含め、事務局一任ということでしょうか。

(異議なし)

8. その他

事務局 ヒアリングを実施した小売店において、栗東市の食の課題に挙がっていた「朝食の摂取」「カルシウムの摂取」「食品ロス削減」「野菜の摂取」などの啓発を、栗東市版のポップを作成し、掲示させていただくことで進めさせていただく予定。
計画は市長決裁ののち、完成した製本を送付する。

9. 閉 会

- ・新木 真一副会長が挨拶を行った。

以上